

お知らせ 新型コロナワクチン追加接種(3回目接種)について

ワクチン接種の予約について

- 接種券が届いた方から、ワクチン接種の予約をお取りいただけます。
 - 追加接種(3回目接種)用の接種券が届いている方は、同封文書をご確認の上、接種の予約をお願いします。
 - 接種券送付日から1週間以上経過しても接種券が届かない場合はコールセンターへお問い合わせください。
- ※ワクチン接種を実施する医療機関やコールセンターの混雑状況等により、右記の接種券送付日は変更する場合があります。

追加接種(3回目接種)の概要

- 【接種ワクチン】
1・2回目に接種したワクチンの種類にかかわらず、mRNAワクチン(ファイザー社ワクチン 又は 武田/モデルナ社ワクチン)を使用します。
- 【予約方法】
下記のコールセンターから、またはインターネットから予約可能です。



河内長野
ワクチン予約

インターネット予約
(予約専用サイト)

ポイント!

コールセンターとインターネットから
予約出来る接種場所は下記の通り。

- ・青山第二病院・滝谷病院・寺元記念病院
- ・てらもと医療リハビリ病院・南河内おか病院
- ・旧保健センター(菊水町2-13)

※上記以外の医療機関で接種希望の場合は直接予約。

2回目接種 完了時期(令和3年)	対象者数	接種券送付日	予約・接種
7月4日まで	約22,000人	接種券送付済・接種開始済み	
7月5日～11日	約4,700人	令和4年2月3日(木)	接種券が届き次第 予約・接種可能
7月12日～18日	約5,400人	令和4年2月7日(月)	
7月19日～25日	約3,600人	令和4年2月10日(木)予定	
7月26日～8月1日	約6,800人	令和4年2月14日(月)予定	
8月2日～8日	約5,300人	令和4年2月17日(木)予定	
8月9日～15日	約3,000人	令和4年2月21日(月)予定	
8月16日～22日	約4,300人	令和4年2月24日(木)予定	
8月23日～29日	約3,600人	令和4年3月1日(火)予定	
8月30日～9月5日	約1,200人	令和4年3月4日(金)予定	
9月6日～12日	約1,500人	令和4年3月11日(金)予定	
9月13日～19日	約2,500人	令和4年3月18日(金)予定	
9月20日～26日	約2,400人	令和4年3月25日(金)予定	
9月27日以降の方		決まり次第、お知らせします	

大規模接種会場等での接種希望者限定の接種券発送について

国や大阪府が設置する大規模接種会場等で接種を希望する2回目接種完了から6ヶ月以上経過している18歳以上の方で、「接種券送付スケジュール」掲載の送付日より前に接種券送付を希望される方は、接種券をお送りしますのでコールセンターもしくは河内長野HPより申請してください。

ー もっと詳しく! ー

河内長野市HP

新型コロナワクチンの
接種について



河内長野市のワクチン接種に関するご予約・ご相談等

河内長野市新型コロナワクチン接種コールセンター

☎0721-26-8135 Fax: 0721-56-5160

受付時間: 午前9時～午後5時30分(土曜日・日曜日、祝日、年末年始は除く)

その他 お知らせ

住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金

新型コロナウイルス感染症の影響により様々な困難に直面した人に支援を行うため、住民税非課税世帯に対して1世帯あたり10万円の現金給付を行います。

河内長野市HP

住民税非課税世帯等に対する
臨時特別給付金について



子育て世帯への臨時特別給付金

新型コロナウイルス感染症による影響を受けている子育て世帯を支援するため、高校生までの子どもがいる世帯(所得制限あり)に対し現金を一括で支給します。

河内長野市HP

子育て世帯への臨時特別給付金



はしがみ かず み 橋上和美 プロフィール

昭和37年1月24日生まれ 向野町在住。
錦溪幼稚園 卒園、市立千代田小学校 卒業、市立千代田中学校 卒業、府立長野高校 卒業(5期生)、私立常盤会短期大学初等教育科 卒業。
短大卒業後、JAバンク大阪信連へ入会。
その後は、非正規職員として医療関係で5年、官公庁で10年勤務。介護施設にて施設長を務める。
令和2年7月12日執行河内長野市議会議員補欠選挙にて初当選。
◆河内長野議会: 総務常任委員会委員/予算常任委員会委員/広報委員会委員
◆所属会派: 大阪維新の会 ◆所属政党: 大阪維新の会
【資格】
介護福祉士、社会福祉主事任用資格、小学校・幼稚園教員免許

R3.9議場にて

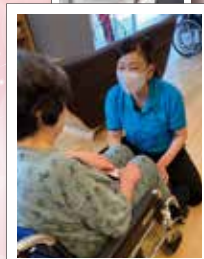
R3.12議場にて

https://www.hashigami-kazumi.com/

ご意見などお聞かせ下さい

橋上和美
公式ホームページ

日々の活動を綴っています
facebook
公式フェイスブック



One Osaka! 大阪維新の会 河内長野市議会議員

総務常任委員会委員 / 予算常任委員会委員 / 広報委員会委員

2022
春号

はしがみ和美 活動報告

発行元 橋上和美 〒586-0013 河内長野市向野町114 ☎0721-52-2028 e-mail: kazumi.hashigami@outlook.jp

ごあいさつ

平素よりは、皆さまからの心温まるご支援を賜り、本当にありがとうございます。
新型コロナウイルス感染症は、新たな変異種の出現により、依然、収束の兆しは見えません。そのような中、市民の皆さまには、常日頃よりの感染症対策にご理解ご協力いただき、心から感謝申し上げます。3回目のワクチン接種初め、治療薬の確保など、迅速に対応し、安心して暮らしていただけるよう、尽力してまいります。また、今後、常に、納税してくださる皆さまの目線での市政を行うべく、しっかりと取り組んでまいります。

河内長野市議会議員 橋上和美



令和3年
第3回定例会
代表質問

市民のくらしと安全を守る体制の強化を!

新型コロナウイルス 感染症対策について

橋上 予測される第6波に備え、どのような対策を講じる
考えか。

答弁 若年層が接種を受けやすい体制を整えるとともに、ワクチンを正しく理解し、安心して接種いただけるよう周知を行う。予約の最新状況については、市ホームページやコールセンターへ問合せをしていただくよう周知方法を変更するなど改善に努める。
家庭内感染を防止する観点から、様々な対策について現在協議を行っている。対策用品等の備品、消耗品等の購入についても、これから議会にご提案し、実施の方向で現在検討を進めている。自宅療養者の往診は、市医師会が新たな医療機関の手挙げを今募集し、体制の強化に努めている。

要望 子どもの感染が増えている中で、保育士や子ども達への安全を確保するためにも、検査体制の整備や、公立のこども園の基準を市内全園でも統一してほしい。

橋上 国内製薬会社が開発中の飲み薬を、早期供給に備えて、確保する考えは。

答弁 国や府に求めていくとともに、供給後の体制整備に努める。

要望 どのような供給方法になったとしても対応できるよう、早い段階での体制作りを。

橋上 医療、介護、保育等の従事者に対する感染症予防対策の進捗状況は。

答弁 介護、保育の事業所等を対象に、PCR検査や感染予防対策の経費に対して支援金を給付する事業を開始。医療機関に対しては、ワクチン接種時の感染予防対策として、マスクや手袋等の物品を配布。

要望

支援金については、未申請の事業所もあるので、必要な支援が行き渡るよう対応してほしい。
また、支援金の使い道を検証したうえで、今後どのような支援が必要となるのか、検討してほしい。

橋上

市内中小企業、飲食店等は、今なお非常に厳しい状況にあるが、市としてさらなる財政支援をする戦略はないのか。

答弁

国や府、本市から支援情報などをスピーディーに届けるため、中小企業支援相談窓口の開設を検討している。第2弾の本市事業者一時支援金や、感染症対策を講じる事業者へ設備投資に対する支援制度の検討も進めている。

安全対策を講じるための 通学路の点検について

橋上

本市での進捗は。

答弁

保護者や地域からの意見や児童から得られた情報とともに、学校による定期点検の内容を把握し、教育委員会で通学路の危険箇所等の整理を行っている。今後は、関係道路管理者や河内長野警察署との合同点検を実施し、その対策について協議する。

要望

指定通学路以外にも子どもが通学で使う道があると聞き及んでいる。
地域や保護者また子どもの目線での取り組みの実施もお願いしたい。

橋上

歩道の整備や路肩のカラー舗装等、通学路の安全対策について、本市には問題と考えられる箇所はないのか。

答弁

通学路においても、道路形状から歩道整備やガードレール設置などの対策が困難な箇所や、坂道や抜け道になっているため、車の速度が上がりやすい箇所が存在しており、関係機関

が継続して危険解消に向け取り組んでいる。今後についても、引き続き子どもたちへの通学時の安全教育を実施していくとともに、教育委員会は、関係機関への要請や連携により継続して通学路の安全確保に努めてまいりたい。

要望

現在も問題箇所が存在しており、その対策は急がれる。都度、子どもたちや保護者、地域の方の声を聞き取り、各関係機関との連携を深めて対応に当たってほしい。

本市におけるヤングケアラーの実態調査と支援について

橋上

自ら声を届けられない子どもへの支援の入り口として実態調査は必要と考えるが、本市の見解は。

答弁

実態調査については、大阪府や府内市町村の動向を注視し、調査研究を行うとともに、教育委員会及び学校との連携を図りながら進めていく。また、教員や保育士等にリーフレットの配布や研修等を通じて、子どもの権利擁護に関する意識の向上を図り、早期発見に努める。

要望

単なる抜粋したアンケート調査ではなく、調査によってすぐに支援がつながるよう取組をしていただきたい。本市の1人1台の学習用端末を使用するのの一つの手段かと思うので検討してほしい。

橋上

教育現場における支援策について聞く。

答弁

まずは学校が果たすべき役割について、生徒指導担当者など、この課題の中心となる教員を対象とした研修機会等を設け、教職員へのヤングケアラーへの概念等の理解促進を図る。各学校では、教員やスクールソーシャルワーカーなどが把握している情報を全教職員で共有し、課題を抱える児童・生徒の一人一人に応じた支援を行い、加えて、生徒の悩みなどを学級担任等が聞き取ることや、カウンセリングを行う体制を整えることを今後も継続していく。

高齢者対策について

橋上

コロナ禍への不安が介護人材にも影響している状況の下、いかにして人材を確保するかが大きな課題となっているが、その対策を聞く。

答弁

本市の独自の取組として、河内長野市福祉関係事業所等支援金給付制度を創設し、空気清浄機、タブレット端末の購入など、コロナ禍において各事業所が必要としている環境整備等の経費に対して、支援金を給付する事業を実施している。今後も、市民の生活基盤を支える介護事業所等の状況把握に努め、安定的な雇用の確保に資するよう適切な支援に取り組んでいく。

要望

介護福祉の周知を目的としたイベントであるいきいきフェスタや人材派遣会社のアプリを導入等、市の財政負担がかからなくてもできる対策があるので、積極的に取り組んで欲しい。

橋上

令和4年度の機構改革の案が示され、高齢福祉課を地域福祉高齢課と名称を改め、市民保健部から福祉部へ編入することが示された。編入する狙いは何か。また、高齢福祉課の一部の業務を介護保険課に移管するとのことであるが、どのような業務を移管し、どのような効果を上げようとしているのか。

答弁

高齢福祉課を福祉部に編入するが、これは同課に福祉政策の総合調整機能を付与した上で、重層的支援体制構築の中心的な役割を担うということを狙いとしたものである。さらに、同課は地域福祉計画を所管する地域福祉高齢課として、障が

い、子ども、生活困窮などの施策と連携強化し、福祉部一体で福祉施策を推進する。なお、所管業務については、総合事業における給付管理や事業所指定に関する事務などを介護保険課に移管し、介護保険事業と一体運用を行い、事業者の利便性向上と事務の効率化を図る。

要望

窓口やお電話でのご相談をいただいたとき、市民の皆様に必要な支援が届くように、また混乱を招かないように、願います。また、今後は、消防の広域化や上下水道の見直しなども予想されているため、万全の組織機構改革となるよう十分研究し、準備を進めていただきたい。



【いきいきフェスタ】
2021/10/24 キックスにて



スタッフとして応援！
高齢者の皆さまの笑顔、
とっても素敵でした！

堺市へのアクセス道路を実現せよ

橋上

堺市との具体的な交渉の進捗度を聞く。

答弁

令和2年度には堺市との行政区域の境界画定を実施し、今年度においては交差点等についての設計協議を行っている。令和11年頃の整備完了を目指している。

要望

堺市へのアクセス道路については、会派からも度々要望させていただいており、地元商工業の活性化や人口減少を食い止めるためにも、重要なインフラ整備であると考え。実際、現実に見えるような形でしっかりと進めていただきたい、また早期の実現も目指していただきたい。

中学校給食の導入について

橋上

現時点において、河内長野市学校給食のあり方検討委員会ではいかなる議論が展開されているのか聞く。

答弁

次回からは、中学校において全員給食を実施することを踏まえて議論を進めていただくことが確認されている。今後も、検討委員会では、各種調理方式における実地調査や他市の状況調査の結果を踏まえて、学校現場での課題など、学校給食の実施に関する取組についてご議論をいただきたいと考えている。

要望

これまで子どもたちや保護者の皆様からお声を聞く中で、出来たての温かい給食やアレルギー対応、衛生管理、食育の重要性を感じた。その声に通じるのが、やはり自校調理方式になる。自校調理方式を実践している他の自治体では、コロナ禍における緊急学童カレーの提供をはじめ、危機管理の適切な対応ができたというお話も伺っている。本市の学校給食がおいしく充実しているということは、本市で子育てをしたい、また住み続けたい、持続可能なまちづくりにも必要なことであると考えるので、しっかり取り組んでいただきたい。

令和3年 第4回定例会 一般質問

誰一人取り残さない支援体制の構築を！

ひとり親家庭への多面的な支援について

橋上

面会交流について、本市相談窓口での状況は。

答弁

養育費の確保や、奨学金の保証人確保など、離婚後も子どもが健やかに育成されるための一助となることから、離婚前相談を受けた全ての方に対して、その取決め内容について説明しているが、今後も、相談者個々の実情に応じ、きめ細やかな支援を行っていく。

要望

府内には民間支援団体が4団体あり、他市では民間への委託を進めている例もある。面会交流は、子どもの健やかな育ちを確保する上で有意義であること、また、面会交流を行っている家庭では、養育費が継続して支払われる率が高くなっている。ぜひ本市としても、養育費確保事業とセットで面会交流に向けた支援にも取り組んでほしい。

橋上

居場所支援について、本市での取り組みは。

答弁

令和3年度から、府がひとり親家庭住宅支援資金事業を開始。市営住宅では、母子家庭が入居申込みを行う際の抽せんについて優遇措置がある。母子家庭については、非正規雇用が多く困窮度も高いことから、引き続き国府の補助金を活用しながらきめ細やかな支援に努めていく。

要望

府は、府営住宅の空き室活用として、今回、ひとり親や児童養護施設退所者等のシェアハウスなど、初めての事例に対してパブリックコメントを実施している。本市としても、今後は、その先にある就業支援や地域のコミュニティー課題に対し、市関係部局と民間が連携し、福祉、医療、雇用、住宅、教育など、様々な分野で取り組み、多様な生き方に対して、暮らしやすい施策につなげてほしい。

本市スーパーシティ構想について

橋上

国の審査状況は。

答弁

明確な回答が得られない状況。

橋上

現在の取り組みや他の地域への派生について。

答弁

地域住民主体での自動運転走行の実装が始まり、電子地域通貨「モックルコイン」を通じ、地域内経済循環や地域活動の活性化などの効果検証を実施。在宅診療を補完できる遠隔診療の仕組みと体制づくりを目指し、調整を開始。他地域への横展開を見据え、汎用性のある仕組みの構築を目指し取り組む。

要望

遠隔診療には、恐らく今後、訪問看護事業所等との連携も必要になってくると思う。地域包括ケアシステムを最大限に生かしていただき取り組んでほしい。ほかの地域の派生については、特に多様なモビリティの早期での横展開が求められている。交通不便地域解消に向けても取り組んでほしい。

橋上

団地再生事業（公園の集約）について。

答弁

子どもから高齢者まで多世代が集う、安心して活用できる公園整備を目指していきたい。

要望

子どもから高齢者まで誰もが一緒に遊べるインクルーシブ公園が全国的にも増えてきている。本市においてもこのような観点での整備も必要ではないかと考える。住民の方のご意見等を尊重しながら、多くの皆様にご利用いただけるよう、目玉となる何かを、あらゆる観点から鋭意研究してほしい。

飼い主のいない猫について

橋上

TNR（捕獲・不妊手術・元の場所に戻す）活動や地域猫活動についての本市での状況と取り組みについて。

答弁

現在、府の所有者のいない猫対策支援事業の事業認定を受け、取組を進めている。事業の進捗状況は、市で猫用捕獲器を必要台数確保したこと、及び当事業の担当獣医師が指定されたこと等により、事業開始に向けた準備が整ったので、令和3年12月8日から3か月間実施する。具体的には、捕獲、不妊手術、元の場所に戻すというTNR活動を地域ぐるみで行い、府や担当獣医師の支援を受けながら、地域猫活動を進めていきたいと考えている。所有者のいない猫問題を解決に導くためには、地域猫活動の支援に加え、地域猫活動に対する理解や、飼い主のマナー向上も必要であり、広報紙、ホームページなどでの周知啓発も継続して行っていく。今後は、府の所有者のいない猫対策支援事業をTNR、地域猫活動のモデル事業として位置づけし、府と連携しながら、課題や問題点の検証を行うとともに、直接活動に関わる方々のご意見を伺いながら、行政としての支援策の検討を進めていく。

要望

近隣市町村では、公益財団法人どうぶつ基金の無料不妊手術チケットの行政枠を活用して、不妊・去勢手術の助成制度を実施している。本市としても取り入れるべき。地域猫活動には地域の方々の同意が必要だが、実際なかなか理解を得られないのが現状。市が直接話し合い等に関わることが困難であれば、保護猫団体に委託して話をまとめてもらうのも一つの方法。TNR地域猫活動への理解、特に不適正な餌やりと、TNR後の餌やりの違い、飼い猫のマナー向上など、広報やホームページ、地域の回覧版などでも周知してほしい。

活動報告

市民の皆様
の声を
受けて



道路補修
千代田駅前踏切



道路補修
あかしあ台



道路補修
あかしあ台



道路補修
あかしあ台